

ノース・ダコタ州：小麦作柄と気象状況

2011年8月21日現在

概況：ノース・ダコタ州の2011年8月21日に終わる1週間の気象は、州南部では平年以上の降雨があったが他の地区は少雨であり、気温は全州にて概ね平年並の温暖気象であった。各地の最高気温は85～90度Fであり平均気温は61～69度Fであった。1週間の降水量はSC地区では平均1.57インチ、SW地区では1.05インチであった。他の地区では0.01～0.50インチであった。1週間の州平均農作業稼働日数は6.0日（前週：5.2日）であった。硬質春小麦は89%が枯熟期に入り、好天が続き21%の圃場にて収穫が完了した。開花後の天候は一時湿潤であったが、その後天候は温暖・乾燥気象となり、心配されたFusarium Head Blight (FHB 通称 Scab) は一部に発生したのみであった。Scabの菌(Fusarium cerealis)の胞子は、高温(75～85度F)・多湿の状態が48～72時間続くと発芽し、小麦の穂を侵す。温度が低くても多湿状態が72時間以上続くと胞子は発芽すると言われる。ノースダコタ州の地形より中央部から東部が他地区より低く、この地帯に大気が淀む傾向があり、FHBの発生地でもある。土壌中の小麦の藁等に胞子が付き越冬し、翌春小麦の成長に伴い小麦体に胞子が付着し、開花時以降の穂にて高温・多湿の条件が揃うと胞子が発芽する。2011年産硬質春小麦の中心品種はGlennであり、前作付面積の25.0%を占め、中心地はWC地区とNW地区である。第2位はFallerであり11.4%を占め、中心作付け地区はNE、Cent及びE.C地区である。Glen及びFallerは他の新種よりFHBに抵抗性が有ると言われる。今年は播種が遅れ収穫時が1ヶ月以上遅れたため、心配されるのは収穫前にKilling frostが発生することである。Killing frostは早い年は9月8日頃であり、平均9月25日頃となっている。

USDAの8月1日付け小麦の生産量予想では、ノースダコタ州産硬質春小麦の単収は7月1日予想より改善し40.0 bu/acre (昨年実績：44.0 bu/acre)であった。収穫面積が昨年より600,000 acres 減少し5,700,000 acresの予想であり、生産量は昨年比82.2%の228,000,000 bushels(約620.5万トン)の予想であった。

2011年8月21日現在：土壌水分(*)

(%)		Very Short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil	This week	0	6	71	23
	Last week	0	3	66	31
	Last year	1	26	67	6
	5-Yr Avg.	12	27	58	3
Subsoil	This week	0	2	68	30
	Last week	0	2	64	34
	Last year	1	18	72	9
	5-Yr Avg.	14	27	55	4

2011年8月21日現在：春小麦の生育状況(*)

(%)		This week	Last week	Last year	5-yr. Average
Spring wheat	Turning	89	73	97	96
	Harvested	21	6	49	51
Durum wheat	Milky dough	88	78	99	100
	Turning	59	35	84	89
	Harvested	2	1	17	33

2011年8月21日現在：硬質春小麦の作柄状況(*)

(%)	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week	1	6	24	56	13
Last week	1	5	23	58	13
Last year	-	2	15	67	16

(*) Source: USDA, NASS North Dakota Office. 5-yr average means 2006, 2007, 2008, 2009 & 2010 crop average.

2011年8月11日 USDA 発表：2011年産春小麦生産量予想

State	Area Harvested 1,000 acres		Yield Bushels/acre			Production 1,000 bushels	
	2010	2011	2010	2011		2010	2011
				July 1	Aug 1		
N. Dakota	6,300	5,700	44.0	38.0	40.0	277,200	228,000
USA	13,359	12,270	46.1	41.7	42.5	615,975	521,975

(*) Source : National Agricultural Statistics Service, USDA

以上